



中央区の地域包括ケアの 未来をつむぐ

平成 26 年度 第 4 回 中央区地域ケア研究集会
在宅医療推進のための地域における多職種研修会

平成 2 6 年 1 2 月 6 日(土)正午～午後 6 時

場所:中央会館 大ホール(地下鉄長堀橋下車3分島之内2-12-31)
06-6211-0630 12:00 開場 配食サービス事業者紹介展示

12:30 おいしく食べて学ぶランチオンセミナー (管理栄養士さん処方のお弁当付き 800 円)

認知症予防につながる「免疫力を高める食事」

講師 為房恭子 先生

相愛大学教授/特定非営利活動法人ケアプランニングNEST代表

14:00 開 会

挨拶 実行委員長 安田光隆 先生(大阪市中心区南医師会 会長)

柏木陸照中央区長より挨拶「中央区の在宅医療・介護連携の取組について」(仮題)

< 講演 > 座長: 栄木教子氏(大阪府訪問看護ステーション協会副会長)

「地域包括ケアシステムにおける病院の役割について」

講師 久山 純 先生 (大手前病院 副院長)

14:50 休憩

15:00 事例発表会 座長: 寺内 陽 先生 (寺内クリニック 院長)

水流添 真 取締役 (えがおケアマネジメントセンター)

1. 「デイサービスが拒否から抛り所に変化したAさん～地域連携で認知症の人をささえる～」

中央区通所介護事業者連絡会 認知症ケア専門士(デイ職員) 谷麻子
(こころ上汐)

2. 「認知症のおひとりさま チームケアにつむいだ訪問介護」

中央区訪問介護・訪問看護事業者連絡会介護部会 介護福祉士 伊藤恵子
(NPO あったかい手)

3. 「小児における在宅訪問～薬剤師のできること～」

中央区南薬剤師会 薬剤師 田中麻実子
(たつみ薬局)

4. 「小児期発症疾患を有する患者の移行期在宅医療」

大阪市中央区南医師会 医師 金永進

(きむ医療連携クリニック)

5. 「在宅リハビリと多職種連携～やる気スイッチで自立支援を目指して～」

中央区訪問介護・訪問看護事業者連絡会看護部会 理学療法士 福井晃一

(メディケア・リハビリ訪問看護ステーション大阪中央)

6. 「在宅医療の実際～『食べられない』から看取りまでの2事例から」

大阪市中央区東医師会 医師 柳生隆一郎

(柳生クリニック)

7. 「独りの最期を支える～地域・多職種・病院をつなぎ看取りは在宅で～」

中央区居宅介護事業者連絡会 介護支援専門員 藪納裕子

(さくら支援ステーションまっちゃ町)

16:15 休憩

16:20 多職種連携 グループワーク

17:30 閉会挨拶 大阪市中央区東医師会 会長 増田國次 先生

18:00 合同懇親会